

飛躍

— 古川先輩に続け



2月3日
嘉瀬小学校スキー教室

新金木町議会議員決まる

任期 平成十二年三月一日から十六年二月二十九日まで

二月二十九日の任期満了に伴う町議会議員選挙の投票が二月六日、町内六カ所で行われ、即日開票の結果、十四人の新議員が誕生しました。

現職四人が勇退した今回の選挙には、定数十四に対し、現職十人、新人七人の合わせて十七人が立候補。激しい選挙戦を繰り広げました。

投票率は、前回(平成八年二月)の八八・七五%を一・七七ポイント上回る九〇・五二%で、有権者の高い関心を集めた結果となりました。

新議員の内訳は、現職八人、新人六人で、全員無所属。

開票結果

▶ 当選	藤田 桐	永 喜賢	慈茂 吉一	780
	中谷 湊	秀春 一	一八 樹穂	773
	宮藤 元川	洋幸	磐子 治隆	677
	川口 中杉	利	昇彦 寛	654
	田 高			641
	原 吉			613
				582
				525
				498
				491
				465
				438
				429
				417
▶ 次点	崎川 崎	豊正	茂則 光	322
	外白 吉			269
				202

(あん分票の小数点以下は切り捨て)

▽有権者数 9,753 ▽投票者数 8,828
 ▽有効投票 8,777 ▽投票率 90.52%



田中賢一
新 ①



小田桐喜吉
現 ⑥



桑田茂
現 ③



伊藤永慈
新 ①



秋元洋子
新 ①



加藤磐
現 ③



野宮一穂
現 ③



三湊春樹
現 ③



中谷秀八
現 ②



原田寛
現 ②



高杉利彦
新 ①



田中昇
新 ①



川口隆
現 ②



古川幸治
新 ①



徳田 悟志 さん

(蒔田・金木中出身)

3年間を振り返ると、楽しいことばかりでした(つらかったことなんて忘れてしまうほど)。今後は、県内就職で頑張ります! 将来の夢は、現在考え中ですが、早く「一人前」と呼ばれたいです。最後に後輩たちへ一言「努力を忘れずコツコツ頑張ってください」そして、お世話になった先生方と両親へ「ありがとう」



白川 真美 さん

(川倉・金木中出身)

卒業後は、大学へ進学し、福祉の勉強をします。将来はそれを生かして福祉関係の仕事がしたいです。金木町を離れるのは少し淋しい気もしますが、私を待っている多くの人たちのために、社会に旅立ちます。

後輩たちへのメッセージ「今まで以上にすばらしい学校になるように全校生徒一丸となって頑張ってください」。



田中 紀子 さん

(金木・金木中出身)

両親をはじめ、本当にいろいろな人たちのおかげで高校を卒業することができるんだなと実感しています。進路のことで親身になってくれた担任の先生にとっても感謝しています。

今後は、歯科助手として働くことになっていますが、自分の行動に責任の持てる社会人になりたいです。

新たなる旅立ちの時。進学、就職とそれぞれの道へ進む皆さんにエールを送りたいと思います。「がんばれ! 金木高校卒業生!」
◇試験期間中にもかかわらず取材に協力してくださいました金木高校生徒、教職員の皆さん、本当にありがとうございました。

金木高校 3年生から 卒業メッセージ

3月1日の卒業式を間近に控えた金木高等学校(校長=村上謙藏)3年生87名の皆さん。友との別れを惜しみつつ、残りわずかな高校生活を送っています。卒業後への期待と不安で胸を膨らませている彼らの声を紹介します。



鎌田 孫文 さん

(嘉瀬・南中出身)

バスケットボール部に所属し、最後の高校総体で勝てたことが思い出に残っています。

卒業後は、営農大へ進み、将来はそれを生かした職業に就きたいです。卒業したら、もう社会人の一員という自覚を持って、責任ある行動を心掛けたいと思います。



神島 美穂 さん

(嘉瀬・南中出身)

高校生活で思い出に残っていることは、「耐久歩」で22kmを歩ききったことです。

海外青年協力隊員になりたいけれど、卒業後は、県外で准看護婦を目指します。20世紀最後の社会に、旅立つ者として、町民のために何か役に立てることをしたいです。



竹谷 恵 さん

(喜良市・南中出身)

卒業したら、短大に進んで保育について学ぶ予定です。将来は保育士になり、子供たちにたくさんのことを教えると同時に子供たちからもいろいろ学べたらいいと思います。

これからの生活はいろいろと不安もありますが、毎日を楽しみながら過ごしたいです。

みんなで食べるとおいしいね



第一保育所

「もちつき会」

町立第一保育所で二月四日、園児八十二人と父母ら約三十人が集まって、恒例の「もちつき会」を楽しみました。もちつきは、同保育所母の会（会長＝原田美智子）が中心となり毎年旧正月に行っているもの。始めにお父さん方が実演した後、エプロン姿の

園児たちが、専用の小さなキネで「ペタン、ペタン」と声を掛けながらもちをつきました。

つきあがったもちは、早速園児たちが自分であんこを包んで食べたり、お母さんたちの愛情たっぷりのごまだれやきなこもちにして配られました。

参加した父母の方たちは「みんなで食べるおもちは特別おいしいです。園児全員と父兄と一緒に参加できる行事をこれからも大切に行きたいです」と話していました。



▲スポーツマンが勢ぞろい

121人が参加

第四回今与杯 バレーボール大会

今与杯V実行委員会（実行委員長＝福長勝義）主催の第四回今与杯バレーボールリーグ戦大会が一月十八日、農業者トレーニングセンターで開幕されました。

開会式では、はじめに前年

度優勝の中里クラブから優勝旗が返還。今誠康大会長が、「冬は運動不足になりがちですが、健康のためにもケガをしないで最後まで頑張ってください」とあいさつしたの続き、選手を代表して、「三八」チームの大橋高太選手が力強く選手宣誓をしました。今大会には、十一チーム百二十一人が参加。三月二十八日までの予定で、優勝旗を廻る熱戦が繰り広げられます。

地吹雪なくても

金木の冬を満喫

地吹雪体験ツアー

冬の観光目玉としておなじみとなった津軽地吹雪会（代表＝角田周）主催の「地吹雪体験ツアー」が一月二十九日、神奈川、広島県等からの第一陣（五十二人）を迎えてオーピングが行われました。

「二〇〇〇年温暖化？ブリザード」と銘打った今回のツアーの名の通り、初日は青空の見える、あいにく？の好天となりました。ストーブ列車



▲雪に足をとられながらも 雪原ウォークを楽しむ参加者たち

スタッフらとともにツアー参加者を歓迎してました。一行は、説明を受けながらモンペ、カンジキ、角巻の地吹雪スタイルに変身。一面に広がる銀世界に童心へ返ったように歓声を上げ、雪原ウォークや馬そり体験を楽しんでいました。

で金木入りした第一陣の一行は、バスで地吹雪の名所、藤枝地区に移動。はじめに、ツアーのオープンを祝うセレモニーが開かれ、角田助役が「豪華な観光がたくさんある中から、この地吹雪体験ツアーにおいでくださった皆さんの勇氣と好奇心に敬意を表したい。（笑）他では体験できないことを楽しんでください」とあいさつを述べ、津軽地吹雪会の

介護保険被保険者証の交付について

現在交付されている医療保険被保険者証（保険証）と同じように、平成12年4月に施行される介護保険制度についても「介護保険被保険者証」という保険証が交付されます。

つきましては、次の日程で交付しますので、ご自分の対象地区をご確認のうえ受領くださるようお知らせします。

●交付日時及び交付場所

対象地区	交付日時	交付場所
喜良市地区	3月22日(水) 午前9時～午後4時	喜良市生活改善センター
嘉瀬地区	3月23日(木) 午時9時～午後4時	嘉瀬公民館
金木地区	3月24日(金) 午前9時～午後4時	金木町保健センター

※指定日に受け取りに来れない方は、保健センターにて交付します。

●交付される対象者

- ・平成12年3月時点で満65歳に達した方。
(介護保険で給付を受けない方へも、1人に1枚交付されます。)
- ・住民登録のない特別養護老人ホームに入所されている方。
- ・40歳～64歳までの特定疾病のある一部の方。

●交付に際しての注意事項

- ・ご本人またはご家族等以外の方へは交付しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・印鑑は使いません。

●問い合わせ 保健センター 介護保険係 ☎53-2111(内線275)

40歳以上の方はすべて被保険者となりますが、40歳から64歳までの方へは交付されません。交付されるのは特定疾病のある一部の方のみとなります。

国民年金は、老後の生活保障として世代間の助け合いにより公平に年金を支給する国の社会保障制度のひとつです。また、個人年金は、個人が任意に契約し、豊かな老後を過ごすための貯蓄的なもので、それぞれ目的が違ってきます。国民年金は財源として、年金額の三分の一を国が負担し、残る三分の二を保険料と運用利息でまかなっています。さらに、物価変動に応じて年金額がスライドするため、何十年先でも年金の物価が保証されています。

一方、個人年金は、加入者の掛け金とその運用利息から事務費や必要経費を差し引い



国民年金情報

国民年金と

個人年金

たものでまかなっており、物価スライド制を採用していないため物価が上昇しても加入時に契約した内容の金額のままとなります。

しかも、国民年金は国が責任をもって長期的に安定するよう運営しているため安心です。税控除についても、納めた保険料は「社会保険料控除」として全額所得から控除されます。また、受ける年金には「公的年金控除」があります。老後の生活設定は、国民年金を基本とし、個人年金はあくまでも補足するものとして組み合わせるようになります。

国民健康保険 優良世帯表彰

金木町国民健康保険では、一年以上病院等で療養を受けず、また町税の滞納がない世帯を「国保優良世帯」として毎年表彰しています。

平成十一年度の表彰式がこのほど、役場大会議室で開催され、鳴海町長が対象者一人ひとりに感謝状と記念品を贈呈しました。

表彰世帯は次のとおりです。

(敬称略)



▲鳴海町長から感謝状と記念品が手渡される

二年以上 継続優良世帯

長尾進 (本町)
中村和子 (中山道町)

- | | | | | | | | |
|-------------|--------------|-------------|-------------|---------------|--------------|------------|-------------|
| 工藤 静江 (美晴町) | 角田 カイ (美晴町) | 原田 フサ (旭ヶ丘) | 佐野 富安 (旭ヶ丘) | 三橋 福次郎 (大東ヶ丘) | 中村 清勝 (大東ヶ丘) | 工藤 務 (朝日町) | 工藤 スミ (朝日町) |
| 工藤 ふき (神明町) | 中元 ハルヨ (北新町) | 千葉 勇三 (荻野町) | 荒関 圭治 (小川町) | 白川 キセ (沢部) | 田中 サチ (沢部) | 小野 治 (湯の川) | 中谷 俊逸 (向道) |

単年度優良世帯

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---------------|--------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|--------------|
| 其田 幸子 (上宇田野) | 鎌田 フミエ (上小栗崎) | 秋元 ナミ (下小栗崎) | 花田 ナミ (上派立) | 工藤 君男 (下新町) | 山中 正清 (下昭和町) | 山村 米四郎 (下古町) | 木村 忠徳 (下古町) | 白崎 たひ (新堤町) | 澤田 たひ (新堤町) | 古川 昇 (下町) | 大橋 金五郎 (下派立) | 宮越 忠行 (双葉町) | 今徳 盛 (西岩見町) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 加藤 ミツ子 (若松町) | 白川 トミ (若松町) | 原田 敏行 (若松町) | 神成 亮逸 (若松町) | 藤井 ツル (若松町) | 山中 孝敏 (若松町) | 對馬 正司 (芦野団地) | 櫻庭 利弘 (見崎町) | 長利 達則 (蒔田) | 新岡 新吉 (神原) | 中谷 久範 (女坂) | 泉谷 文麿 (下宇田野) | 高橋 光男 (下中柏木) | 成田 好隆 (下中柏木) | 松川 勝男 (東町) | 斉藤 良海 (下小栗崎) | 伊藤 いよ (下小栗崎) | 澤田 則義 (上新町) | 泉 くにこ (上新町) | 鎌田 稲穂 (下昭和町) | 榊 米光 (下昭和町) | 山中 ツエ (冷水) | 花田 セツ (冷水) | 鳴海 匡晃 (畑中) | 鳴海 正利 (後町) | 原田 稔 (新誠町) | 山中 順 (新堤町) | 島村 順樹 (新堤町) | 今村 陸史 (川端町) | 秋谷 信弘 (南本町) | 松山 テル子 (双葉町) | 奈良 繁行 (林町) | 藤元 由光 (東岩見町) |

国保

ホットライン

国保って、なんだらう

私たちの健康を支える

国民健康保険制度とは

国保（国民健康保険）に初めて加入された方、ずっと加入している方々は、国保がどんな制度なのか考えたことがありますか？



私たちは、日ごろ健康でもいつ、どんなときにケガや病気をするか分かりません。そんなときに備え、国保は加入者の皆さんが普段からお金を出し合って、医療費にあてる助け合いの制度です。国保は私たちの住んでいる町（保険者）が運営し、地域の健康生活を支えています。あなたと家族のために国保を知り、大切に育てていきましょう。

平成10年度一人当りの医療費は

一般被保険者..... 175,399円
老人保健医療受給者..... 713,875円

これだけかかりました

平成11年度の国民健康保険税

均等割	24,000円	世帯の加入者数に応じて計算
平等割	32,400円	一世帯いくらと計算
資産割	40.0%	世帯の資産に応じて計算
所得割	6.0%	世帯の所得に応じて計算

以上4つの合計額で課税されています

(ただし、限度額である53万円を超えては課税されません。)

◎交通事故にあったら◎

交通事故にあったら、警察へ届けるとともに、国保を使用した場合は、すぐ担当の町民課国保係の窓口へ届け出（第三者行為による傷病届）しましょう。

国保加入者のみなさん!

保険証の有効期限は

平成12年9月30日までです。

間違えないようにしましょう!!

太宰とその文学の魅力(2)

金木町太宰会々長
木下 巽

『走れメロス』の素材

『走れメロス』は、昭和十五年「新潮」五月号に発表。太宰治三十二歳、生活も安定し、作家としての地盤も確定してきた時期です。その『走れメロス』の末尾に「古傳説と、シルレルの詩から」と、出典を明記しています。今回は、この出典素材について調べてみました。

一

『走れメロス』の原典について最初の判断を示したのは、昭和三十四年「走れメロス」材源考(角川文庫)とした亀井勝一郎氏です。ヘシルレルの詩とは、Die Bürgschaft(保証)であり、この詩の材料になったのはローマの著述家ヒギヌスの寓話である。と考察し、朋友はメロスとセリヌンティウスですが、他の著述家に従って、ダーモンとフィンティアスという説です。

二

昭和四十八年、小野正文氏が『走れメロス』の素材(郷土作家研究十号)と題する考察を発表しています。

へその原典はギリシャの「ダー

モンとフィンテスヤ」であり、シルレルの詩は手塚富雄翻訳の「人質」ダーモンとピンチアース(デ・ベルグシャフト)のことである。そして『走れメロス』の筋骨と構成は、この「人質」を骨子として肉づけしたものである。

「古伝説」というのは、少年時代に「高等小學讀本巻一」で習った「真の知己」に他ならない。という説です。

三

昭和五十四年、相馬正一氏が『走れメロス』の背景(津軽書房)と題して、詳細に論じています。「真の知己」と『走れメロス』を比較し、登場人物・キャラクター・筋の上で必ずしも類似点が多いとは言えない。従って、小野氏が挙げている古伝説を単純に「真の知己」と結びつけることには疑問が残る。と、否定的です。また、シルレルのテキストとして、手塚富雄訳の「人質」ではなく、木村謹治訳の「担保」(新関良三編「シラー選集」第一巻収録・昭和十六年二月富山房刊)を選びます。さらに、その解説を参照し、『走れメロス』は「担保」を下敷きにしたという説です。

四

続いて昭和五十八年、角田旅人氏が『走れメロス』材源考(香川大教育研究第二四号)に、これまでの研究考察や各氏の問題点をふまえて、「翻訳年代・訳文・主人公メロス名・物語の筋等」から考察を加えています。



太田大八画
光村図書出版(株)「国語2」より

まず、作品が発表された昭和十五年五月以前に公刊された翻訳を調べ、国会図書館編「明治・大正・昭和翻訳文学目録」から、「新編シラー詩抄、小栗孝則訳」(昭和十二年改造文庫)に着目し、問題点を一挙に氷解させます。小栗孝則訳「人質 譚詩」には、メ

ロスとディオニススの人名・シラクスの地名・イタリーの伝説に由来すること等、『走れメロス』の材料は全てそろって出ていることから、これだけで『走れメロス』を書くことができた結論づけ、あって「古伝説」との関係を考える必要はないという説です。また、小栗訳「人質 譚詩」の表現と『走れメロス』の表現が重なる所が数えきれないほどあるという説です。へ市を暴君の手から救ふのだ・ああ、鎮めたまへ、荒れ狂ふ流れを！・ふと耳に、滾々、水の流れる音が聞こえた・信実とは、決して空虚な妄想ではなかった。これらは、訳文と全く同じです。

五

「シラー詩集」だけで『走れメロス』を書いたのであれば、「シルレルの詩」と書かずに「シラーの詩」と書けば十分なはずです。また「古伝説」の文字も必要ないという問題がでてきます。九頭見和夫氏(福島大)が昭和六十三年と平成元年に、「太宰治とシラー」論で、角田旅人氏の説に疑問を呈します。

へシラーは、ローマの著述家 Hyginus がイタリーの古伝説に依拠して書いた Fabul を素材として一七九八年 Die Bürgschaft を完成する。その素材となったのが、V. Maximus の「古伝説」である。という説です。また、小栗孝則訳「新編シラー

詩集」については、太宰の随想「諸君の位置」「心の王者」の「地球の分配」等の文面から、「走れメロス」の財源とした場合の明快な根拠であると断定しています。

次の問題は、なぜ「シラーの詩」でなく「シルレルの詩」と表記したのかです。これは「シラー」文献の記述が「シルレル」になっていたか、あるいは太宰に最初に「シラー」を紹介した人が「シルレル」と発音したために、「シルレル」と一貫して用いたか?と推論し、今後の検討を望んでいます。たとえば秋元蘆風訳「保証」(「シルレル詩集」大正二年東亜堂)を参照した可能性も残されています。以上が出典素材論の結論です。

六

しかし、「古伝説」というからには、小野正文氏の「真の知己」論にも一理あり魅力的です。大正十一年四月、組合立の明治高等学校へ入学、無欠席で通した少年津島修治は、「高等小學讀本巻一」の第三課「真の知己」を学習したはず。一時の朋友を得ることは易く、真の知己を得ることは難しい。この「真の知己」は、少年時代以来、太宰の胸奥でくすぶり続け、そして「古伝説」と「シラーの詩」にめぐりあうことによって、作品構想の焦点が定まり、潜在的にはあるが、『走れメロス』への動機づけになったと結びたいのです。

めまい

内科 都谷森 弘

■めまいが起こる仕組み

内耳は音を聞く蝸牛（かぎゅう）という部分と、体のつりあいを感じる耳石器および三半規管から成り立っています。内耳の三半規管が健在であれば、目を閉じてもじっと立っていることができますが、この部分に障害が起きると、目が回って動けなくなります。そのほか小脳の病気や目の病気でも、めまいが起こります。

めまい感は、どちらかといえば、いわゆる立ちくらみに似ています。立ちくらみは、急に起立したときに脳へいく血液の量が一時的に不足するために起こるもので、目を閉じたり、横になっていればおさまります。

■観察のポイント

①めまいが起きたときの様子はどうでしたか

発作性（朝起きたとき突然に）ですか。誘発性（頭の位置を変えたり、寝返りをうつ

たり、急に寝たり起きたりしたとき、あるいは睡眠不足が続いていた）ですか。

発作性のものとして、めまいを伴う突発性難聴、前庭神経炎、脳血管障害、メニエール病が多いです。誘発性のものとして、良性発作性頭位めまい症の他に、椎骨脳底動脈循環不全症や小脳疾患もあります。

②どのようなめまいですか

ぐるぐる回るめまい（回転性めまい）か、体が浮くような感じ（浮動感）になるのか、ふらつき（動揺感）か、また、目先が暗くなる感じ（眼前暗黒感）などのめまいがあります。

一般的には、メニエール病、めまいを伴う突発性難聴、前庭神経炎、良性発作性頭位めまい症などでは回転性めまいを訴えることが多く、血圧の異常などの全身性疾患や、中枢神経系の障害では立ちくら

み、ふらつき、眼前暗黒感、平衡障害などであらわれることが多いです。眼前暗黒感は、貧血や起立性低血圧、低血糖、椎骨脳底動脈循環不全症で自覚することが多いです。

③一回だけですか。反復しますか

単発性ではめまいを伴う突発性難聴、前庭神経炎、脳血管障害が多いです。反復性ではメニエール病が多いです。進行性（次第に悪くなる）、持続性（いつもふらふらしている）では、中枢疾患が多いです。

④めまいの前やめまいに伴って、ほかの症状がありましたか

耳鳴り、難聴、耳閉塞感などの「蝸牛症状」を伴っている場合は内耳性障害の可能性が高いです。物が二重に見える（複視）、口周囲のしびれ、舌がもつれうまくしゃべれない（構音障害）、むせるなどの神経症候や激しい頭痛、吐き気や嘔吐などは、脳（脳幹、小脳）の障害の可能性が高いです。

■めまい発作時の手当て

①静かな暗い部屋で安静にし、なるべく動かない

激しいめまい発作が起こると、多くの場合悪心、嘔吐を伴い、かなりの不安を感じます。従って、できるだけ外的刺激の少ない、静かな暗い部屋で安静にし、頭を低くするなどしてめまいが起らないような頭の位置をさがし、その位置をしばらく保って、目を静かに閉じています。めまいは時間と共に必ず軽くなるので余計な心配はしないでください。体を動かさず、頭や首をなるべく動かさないようにしてください。一番楽な姿勢をとるようにします。

②寝るとき

寝るときは、枕を使用せず

と、多くの場合悪心、嘔吐を伴い、かなりの不安を感じます。従って、できるだけ外的刺激の少ない、静かな暗い部屋で安静にし、頭を低くするなどしてめまいが起らないような頭の位置をさがし、その位置をしばらく保って、目を静かに閉じています。めまいは時間と共に必ず軽くなるので余計な心配はしないでください。体を動かさず、頭や首をなるべく動かさないようにしてください。一番楽な姿勢をとるようにします。

③吐き気や嘔吐がある場合
首を横に向けて吐きやすくし、吐いたものが気管に入らないように気をつけます。

④めまいを起こしやすい動作をしない

急に頭を動かす動作は避け

ます。時に脳貧血によるめまいを起こしやすい人は、急激な運動を避け、長時間にわた

り緊張した姿勢をとらないようにします。

⑤日常生活を規則正しく

過労、睡眠不足、飲酒、喫煙を慎みましょう。

新春お年玉クイズ当選者

1月号のクイズの答えは

「津軽三味線会館」

でした。

当選者は、次の5名です。

神原秋元トミ子さん
神原秋元郁恵さん
蒔田白川とみ子さん
嘉瀬今村幸恭子さん

たくさんのご応募、貴重なご意見
ありがとうございました。

戸

籍の窓

一月届出分

おめでとう

白川 涼(順悦) 金木
中谷 梨央(隆宏) 川倉
工藤 七稀(幸治) 嘉瀬

おしあわせに

おくやみ

(葛西 要(茂雄) 中里町
泉谷 有美(勉) 川倉
宮崎 浩美(浩) 五所川原市
濱田 希(一夫) 嘉瀬
木下 貴博(祥) 中柏木
田沢 ゆか(庸光) 五所川原市
小野 公二(信博) 弘前市
内海麻佐美(兼彦) 嘉瀬
小笠原達也(壽弘) 青森市
奈良 泉(新一) 喜良市
鳴海 孝光(金光) 嘉瀬
島村真由美(清勝) 五所川原市

安田 金作(91才) 嘉瀬
野宮 正三(85才) 金木
津島 礼三(59才) 金木
岡田 トシ(92才) 喜良市
高橋 君江(76才) 金木
阿部 キョエ(80才) 金木
秋元 ヤヨ(97才) 川倉
齋藤 六雄(68才) 嘉瀬
大谷 唯男(86才) 喜良市
伊藤 ヤサ(80才) 喜良市
白川 豊光(51才) 金木
神 石藏(83才) 金木
小山内 マロ(88才) 嘉瀬

はじめまして



り梨

お央

な七

き稀

元気いっぱい、明るく育ってほしい。(両親より)

明るく健康に育ってほしい。(両親より)

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

お詫びと訂正

広報かなぎ一月号に誤りが
ありましたので訂正してお詫
び申し上げます。

▼十ページ

「おしあわせに」欄の山田
奈都子さんが奈津子になって
いました。

伝言版

◎届いています

●十二月二十六日

女性用腕時計

嘉瀬郵便局前

●一月七日

黒のカバン(合皮)

神豊工店前(嘉瀬上鍛冶町)

●一月十八日

PS用ゲームソフト

寺町バス停横の電話ボックス内

心当たりの方は、金木警察署
署落し物係まで。

◎係から

このコーナーを利用したい方は役場企画観光課まで。

人口と世帯

	1月末現在	前年同月比
男	5,803人	△ 34人
女	6,354人	△ 65人
計	12,157人	△ 99人
世帯数	4,066	124



学童用
(4~10歳程度)



幼児用
(4か月~4歳程度)



乳児用
(0~12か月程度)

※適用年齢は、あくまで目安で、子どもの体格や製品によって異なります。

チャイルドシートの使用義務化

＜警察庁＞

平成12年4月1日から、自動車の運転車はチャイルドシートを使用しない6歳未満の幼児を同乗させてはならないこととされ、違反者には基礎点数1点が付されることとなります。